

軽井沢朗読館 Presents!

-Karuzawa Reading Pavilion-

～朗読と音楽の夕べ 於 須磨寺～



2012. **9/29** (土)

開演：午後 **5** 時 (開場：午後 **4** 時)

須磨寺で読む 平家物語

一絃琴と十一弦ギターの調べにのせて

朗読：青木裕子 (軽井沢朗読館館長・元 NHKアナウンサー)

演奏：一絃須磨琴保存会

十一弦ギター / 明石 現

会場：大本山須磨寺 書院

神戸市須磨区須磨寺町 4-6-8

入場料：前売 2000 円 / 当日 2500 円

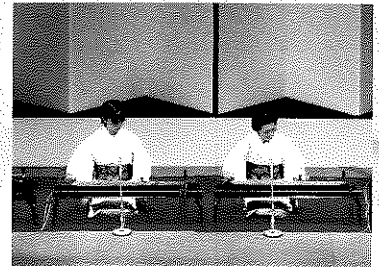
予約・問合せ：[関西] 須磨寺 078-731-0416 [東京] 軽井沢朗読館 0267-46-0036

Yoko Higashino

主催：軽井沢朗読館 <http://karuizawaroudokukan.jp> 協力：一絃須磨琴保存会

後援：大本山須磨寺 / 萩舎 / 株式会社神戸風月堂 / NPO 法人キャンサーリボンズ

© 画：ひがしのようにこ 題字：原 賢琴



明石 現

II 弦ギター

1990年オーストリアのウィーン市立音楽院ギター科に留学。以降、スペイン・イギリス他での海外公演、映画・舞台・NHK TV「ニッポンの里山」挿入曲の作曲・演奏、NHK・TBSほかFM/AMラジオのゲスト出演等、多彩な活動を展開。CD「花のふる日/日本の唱歌集」他、6点をリリース。NPO法人The Blest Council理事。千葉明德短期大学・非常勤講師。

青木 裕子

朗読家・軽井沢朗読館館長

元NHKアナウンサー。1973年NHK入局。「NHKニュースワイド」や「おはようジャーナル」等でキャスターやリポーターをつとめ、テレビ・ラジオで活躍。2010年、定年退職後「軽井沢朗読館」を設立、ライフワークとしていた朗読活動に本格的に取り組む。日本文芸家協会会員。

一弦須磨琴保存会

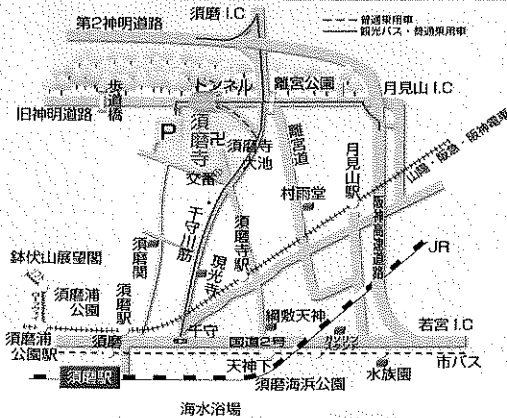
一弦須磨琴

須磨琴は、一枚の板に一本の絃を張った素朴な楽器である。平安時代、在原行平が流謫の地須磨で寂寥を慰めるために、一絃の琴を創始したと伝えらる。幾多の盛衰の後、太平洋戦争後の絶滅寸前の状態を嘆いた須磨寺前管長・小池義人和尚が1965年、須磨琴保存会を発足。1976年、兵庫県無形文化財指定。

須磨寺で読む 平家物語 2012.9.29

大本山須磨寺

真言宗須磨寺派の本山、正式名は上野山福祥寺だが、古くから「須磨寺」の通称で親しまれてきた。平敦盛遺愛の青葉の笛や弁慶の鐘、さらに敦盛首塚や義経腰掛の松など、多数の重宝や史跡があり「源平ゆかりの古刹」として全国的に知られている。



■道順：市バス「天神下」下車北へ12分/JR「須磨駅」下車 北へ12分 /山陽、阪神、阪急電車「須磨寺駅」下車 北へ5分

兵庫県神戸市須磨区須磨寺町4丁目6-8
Tel:078-731-0416 <http://www.sumadera.or.jp>

チケット・予約

- ◎前売(2000円)：須磨寺、軽井沢朗読館にて直接販売。もしくは、電話予約の上お振込みで、当日会場受付預かりとします。
- 予約電話：078-731-0416(須磨寺) / 0267-46-0036 or 080-2390-4566 (軽井沢朗読館)
- 振込先：ジャパンネット銀行 すずめ支店 (普)7662342 軽井沢朗読館
- ◎当日(2500円)：須磨寺書院受付にて

by 軽井沢朗読館
-Karuzawa Reading Pavilion-